第 10 回

越 谷 市 教 育 委 員 会 議 事 録

平成 29 年 9 月 28 日

定 例 会

平成29年第10回越谷市教育委員会議事録

招集年月日 平成29年9月28日
 招集の場所 教育委員会室
 開閉会日時 開会9月28日 午前10時00分
 閉会9月28日 午前10時18分

出席委員

委員 長	住 田 俊	委員 長者 職務代理者	堀 川 智 子
委員	進 藤 秀 子	委員	荒 木 明 子
委員 (教育長)	吉 田 茂		
欠席委員	な し		

説明のため会議に出席した者の職氏名

教育総務部長	横 川 清	学校教育部長	瀧 田 優
教育総務部 副部長兼 スポーツ振興 課 長	矢 部 新 治	学校教育部 副参事兼 学務課長	岡 本 順
教育総務部 副参事兼 生涯学習課長	福 田 博	学校教育部 副参事兼 指導課長	小 林 俊 夫
教育総務課長	渡 辺 真 浩	学校管理課長	紺 野 功
図書館長	横 山 みどり	給食課長	田 川 啓 二
生涯学習課 調整幹兼 科学技術体験 センター所長	小 林 中 子	教育センター 所 長	鈴 木 雅 彦
生涯学習課 調 整 幹	木 村 和 明	指導課調整幹	青 木 元 秀
		給食課 調整幹兼 第一学校給食 センター所長	石 川 智 啓

職務のため会議に出席した者の職氏名

教育総務課 副 課 長	並 木 智 史
----------------	---------

	議 事	て ん 末
議 事 状 況	教育長報告	
	・教育長専決について	秘 密 会
	議 案	
	・第27号議案 平成30年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について	原案可決
	その他	
	・平成29年9月定例市議会について	
	・越谷市立小中学校の教職員ストレスチェック制度実施要領の制定について	

◎開会の宣告

住田委員長 これより9月の定例教育委員会会議を開会いたします。

本定例会に関し、現在のところ、傍聴許可願の提出はございませんが、越谷市教育委員会傍聴人規則第1条第2項の規定により、開会後に許可願が提出された場合、傍聴を許可したいと存じます。

初めに、教育長専決第12号及び第13号については、人事案件であることから秘密会とし、先に審議したいと思いますが、これにご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と答える者あり〕

住田委員長 ご異議ないようですので、そのように進めさせていただきます。

(午前10時00分)

◎第27号議案 平成30年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について

住田委員長 それでは、続きまして、第27号議案「平成30年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について」を議題といたします。

教育長のご説明をお願いします。

吉田教育長 学務課長。

岡本学務課長 それでは、第27号議案 平成30年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針についてご説明させていただきます。

恐れ入りますが、会議要項の11ページをお開きください。

第27号議案 平成30年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について。

平成30年度当初越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針について、別紙のとおり決定する。

平成29年9月28日提出、越谷市教育委員会教育長。

提案理由でございますが、平成30年度当初人事異動を行うに当たり、越谷市立小・中学校教職員人事異動の方針を決定する必要があるため、提案するものでございます。

恐れ入りますが、会議要項の13ページをご覧ください。人事異動の方針は、毎年埼玉県教育委員会が定めた人事異動の方針を踏まえ、決定しているものでございます。この人事異動の方針に基づきまして、市町村教育委員会と県教育委員会が連携、協力しながら、人事異動の事務手続を進めております。

1の「基本方針」でございますが、以下の方針が示されております。(1)、適材を適時に適所に配置すること。(2)、人材育成を期すること。異動は最大の研修であるとも言われております。

(3)、地域差、学校差を是正すること。特に、年齢構成不均衡を解消すること。(4)、全市的、長期的視野に立って計画的に選考、異動を実施し、本県・本市教育水準の向上を図ること。(5)、

再任用職員は、全市的視野から適切な配置に努めること。(6)、女性教職員の管理職への積極的な登用に努めること等が掲げられております。

2の「退職」でございますが、年齢構成不均衡を解消するため、勸奨退職制度の活用を図ることとなっております。

3の「転任・転補」でございますが、1の基本方針を受けて「教職員組織の充実を図ること」、「魅力ある学校づくりを目指し、適材を適時に適所に配置すること」、「新規採用後、早期に複数校を経験するよう積極的に異動を行うこと」、「同一校勤続年数が長い者については、積極的に異動を行うこと」等、8項目が掲げられております。

その他、4の「採用等」、5の「さいたま市との人事交流」が示されております。来年度に向けまして、これらの基本方針に基づき、適正な人事事務を進めてまいりたいと存じます。

校長の学校経営方針を踏まえた魅力ある学校づくりにつながる人事異動、教職員を生かし育てるための人事異動にしていきたいと考えております。

第27号議案についての説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

住田委員長 これより本案に対し、質疑、討論を行います。

ご質問またはご意見等ございますでしょうか。

進藤委員。

進藤委員 こちらに女性教職員の管理職への積極的な登用というところがあるのですけれども、これ現状がどうなっているのかというのがまず1点。

そして、2点目が目標値というのがあるのかということです。あとは、目標値があるとする、現状の達成度、その辺教えてください。

吉田教育長 学務課長。

岡本学務課長 目標値でございますが、これは県の教育委員会から県の人事方針の中で、具体的な目標値があるということは聞いておりません。本市の人事方針についても同様であります。

現在、本市の女性の校長でございますが、大間野小学校校長、大袋東小学校長、南越谷小学校長、宮本小学校長、以上4校という状況でございます。

進藤委員 ありがとうございます。

住田委員長 他にはいかがでしょうか。よろしいですか。

〔発言する者なし〕

住田委員長 それでは、第27号議案を採決いたします。

本案は原案どおり決することにご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と答える者あり〕

住田委員長 ご異議ないものと認めまして、本案は原案どおり可決いたしました。

◎その他

住田委員長 それでは、続きまして、その他の報告事項に入ります。

「平成29年9月定例会市議会について」、教育長のご説明をお願いいたします。

吉田教育長 教育総務部長。

横川教育総務部長 それでは、平成29年9月定例会市議会の概要についてご報告をさせていただきます。

恐れ入りますが、会議要項の15ページ、それから16ページをご覧いただきたいと存じます。

まず、会期日程でございますが、9月1日から9月26日までの26日間にわたりまして、9月定例会市議会が開催されたところでございます。

続きまして、17ページをご覧ください。教育委員会に関する議案につきましては、「平成29年度越谷市一般会計補正予算（第1号）について」、「平成28年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について」の2件が上程され、原案のとおり可決されたところでございます。

次に、教育委員会関係の一般質問でございますが、会期日程にありますように、9月7日、8日、11日、12日、13日の5日間にわたりまして市政に対する一般質問がございました。

教育委員会関連の質問につきましては、会議要項の17ページから18ページのとおり、7人の議員からそれぞれの立場でご質問がございました。

また、9月20日に開かれまして教育環境経済常任委員会における質疑事項等は、会議要項の19ページのとおりでございます。一般質問の内容等につきましては、大変恐縮でございますが、会議要項をご参照いただき、ご了承賜りたいと存じます。

平成29年9月定例会市議会についてのご報告は以上でございます。

住田委員長 ただいまのご説明に対しまして、ご質問またはご意見等ございますでしょうか。

荒木委員。

荒木委員 一般質問にあります空調設備についてですが、メンテナンスとか取りかえの予定はどのようなになっておりますでしょうか。

吉田教育長 学校管理課長。

紺野学校管理課長 まず、今回の空調の整備につきましては、既にご案内のとおり、PFI事業ということで事業のほうを実施しております。PFI事業では、13年間にわたり管理及びメンテナンス等もその会社が全て含めてやるという形になっております。壊れた場合もその中で、基準があるのですけれども、その中で交換等修理を行うということになっていまして、取りかえということについては、契約にはないのですけれども、PFI事業が終わった13年後には、その辺またどうなるかというのは検討する必要が出てくるのかなというふうに考えております。

以上です。

荒木委員 ありがとうございます。

住田委員長 他にはいかがでしょうか。よろしいですか。

[発言する者なし]

住田委員長 他にないようですので、この件については以上といたします。

続きまして、越谷市立小中学校の教職員ストレスチェック制度実施要領の制定について、教育長のご説明をお願いいたします。

吉田教育長 学務課長。

岡本学務課長 それでは、越谷市立小中学校の教職員ストレスチェック制度実施要領の制定についてご報告いたします。

恐れ入りますが、会議要項の21ページをお開きいただきたいと存じます。労働安全衛生法の一部改正により、同第66条の10（心理的な負担の程度を把握するための検査等）において、「事業者は、労働者に対し、厚生労働省令で定めるところにより、医師、保健師、その他の厚生労働省令で定める者による心理的な負担の程度を把握するための検査を行わなければならない」と規定されました。これに伴い、労働者が50人以上いる事業所において、労働者のメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的とした「ストレスチェック」を実施することが事業者には義務づけられました。これは、公立学校の教職員にも適用されるため、その服務監督権者である教育委員会には、ストレスチェックを実施する義務が課せられることとなります。本市では、50人以上いる学校だけでなく、市内45小中学校、約1,400人の本市教職員に対してストレスチェックを実施することとしたものです。

そこで、ストレスチェック制度の実施方法等を規程として定め、教職員に周知する必要があることから、このたび「越谷市立小中学校の教職員ストレスチェック制度実施要領」を制定いたしました。教職員に自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい環境づくりを進めることによって、教職員がメンタルヘルス不調となることを未然に防止できるよう、より一層努めてまいりたいと存じます。

越谷市立小中学校の教職員ストレスチェック制度実施要領の制定についてのご報告は以上でございます。

住田委員長 ただいまの事務局のご説明に対しまして、ご質問またはご意見等ございますでしょうか。

堀川委員。

堀川委員 27ページの第3節、集団ごとの集計・分析とありますけれども、集団ごとの集計・分析、担当者と実施事務従事者が協議して決定するということなのですか、具体的にその集団というものはどのような形になりますでしょうか。

吉田教育長 学務課長。

岡本学務課長 それでは、お答えいたします。

この集団と申しますのは、原則的には学校単位というふうに捉えていただければと思います。同時に、越谷市教育委員会というスケールでも1つの単位と見ていただきまして、今回は外部委託という形で、公立学校共済組合というところとの契約を結ぶことから、その全国的な状況との比較等も私どものほうには情報としていただけるというふうに思っております。

以上です。

堀川委員 わかりました。ありがとうございました。

住田委員長 他にはいかがでしょうか。

[発言する者なし]

住田委員長 ないようですので、この件については以上といたします。

他に何かございますでしょうか。

住田委員長 他になければ、以上といたしたいと思います。

最後に、次回の教育委員会会議の日時でございますが、10月26日木曜日午前10時から教育委員会室で開催したいと思います。いかがでしょうか。

[「異議なし」と答える者あり]

住田委員長 では、そのようにいたしますので、よろしく願いいたします。

それでは、本定例会に提出されました議案等は全て終了いたしました。

◎閉会の宣告

住田委員長 これをもちまして閉会といたします。

(午前10時18分)

この会議のてん末記載に相違ないことを証するため、署名する。

委員長 佐田 俊

委員 堀川 溜子

委員 進藤 秀子

委員 荒木 明子

委員 志田 茂
(教育長)

書記 教育総務課副課長 並木 智史